

# 三角形の合同

近藤 綜太

May 1, 2020

# 問題

次の図で  $\triangle ABC$  は  $\angle ABC = 90^\circ$  の直角二等辺三角形である． $A, C$  から直線  $m$  に下した垂線の交点をそれぞれ  $D, E$  とする． $AD = BE$  を証明せよ．

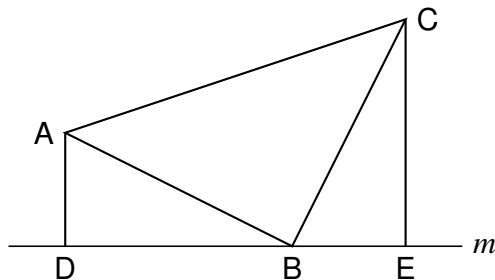
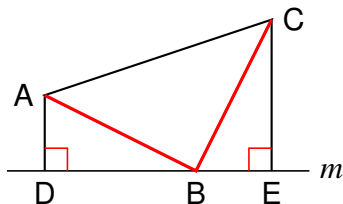


Figure: 問題



$\triangle ADB \equiv \triangle BEC$  を証明する.

- $AB = BC$  が二等辺三角形からわかる.
- $\angle ADB = \angle BEC = 90^\circ$

直角三角形の斜辺がわかっている. そこで次のどちらかが分かれば良い.

- 直角ではない角が1組等しいこと
- 斜辺以外の辺の長さが1組等しいこと

# 同じ角度の引き算

方針から辺の長さを考えるのが難しいと分かれば、角度で何とかしよう  
と考える． $\angle CBE$  を計算することを考える．これは2通りの計算が考えら  
れるはずだ．

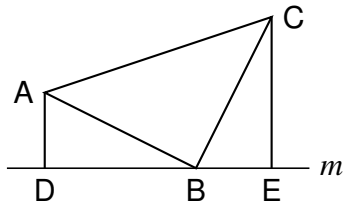
- 直線  $m$  による式

$$\begin{aligned}\angle CBE &= 180^\circ - \angle ABC - \angle ABD \\ &= 90^\circ - \angle ABD\end{aligned}$$

- 三角形の内角の和が  $180^\circ$  による式

$$\begin{aligned}\angle CBE &= 180^\circ - \angle CEB - \angle BCE \\ &= 90^\circ - \angle BCE\end{aligned}$$

これで，1組の等しい角が見つかった．



# 解答例 (前半)

$\triangle ABD$  と  $\triangle BCE$  において,  
仮定より,

$$\angle ADB = \angle BEC = 90^\circ \quad \cdots (1)$$

$\triangle ABC$  が  $BA = BC$  の二等辺三角形より,

$$AB = BC \quad \cdots (2)$$

直線  $m$  においては以下の式が成立する.

$$\angle CBE = 180^\circ - \angle ABC - \angle ABD = 90^\circ - \angle ABD$$

また,  $\triangle BCE$  において, 三角形の内角の和が  $180^\circ$  より,

$$\angle CBE = 180^\circ - \angle CEB - \angle BCE = 90^\circ - \angle BCE$$

$$\therefore \angle ABD = \angle BCE \quad \cdots (3)$$

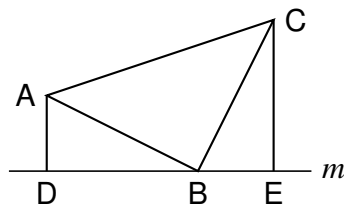
# 解答例 (後半)

(1), (2), (3) より, 直角三角形の斜辺と 1 つの鋭角がそれぞれ等しいので,

$$\triangle ADB \equiv \triangle BEC$$

合同な三角形の対応する辺は等しいので,

$$AD = BE \quad \square$$



左の図を使うと三平方の定理を証明することができる．これは第 20 代アメリカ大統領の

ジェームズ・A・ガーフィールド  
が発表したものだ．

台形の面積を公式と，3 つの三角形の和との 2 つの方法で表すことで等式を作ると証明できる．

各自でやってみるとよい．

きれいなスライドを作るのは最初だけ．以降は手書きの回答を表示します．  
来週以降は，参加者がそれなりにいそうならやります．問題はみんなから集めるつもりです．なければ僕が用意します．